

使用前

1. ランプの取り付け及び取り外しの前には常に、必ず器具を電源から切り離してください。
2. ランプ交換に際しては、ランプが使用目的と回路に適したタイプであることを確認してください。必ず適切な安定器のみを使用してください。
3. 安定器はIEC1167に従って熱保護しなければなりません。
4. ランプがソケットに確実に取り付けられ、尚、ランプ表面が汚れていないかを確認してください。汚れたまま使用すると汚れは取れなくなります。ランプ表面には過度に触れないでください。汚れている場合はやわらかい布にアルコールを湿して拭き取ってください。

点灯中

5. 点灯中は、ランプ表面の温度は600℃まで上昇することがあります。ランプを破裂させる原因となりますので、液体や結露による水滴等がランプの表面にかからないようにしてください。
6. ランプ表面にひび割れや傷が認められた場合には点灯しないでください。
7. ランプバルブはUVAとUVBの紫外線を通す石英で出来ています。この紫外線にあたると眼や皮膚に有害な影響を及ぼしますので、取扱い者は直接又は反射した短紫外線をあびる危険から守られなくてはなりません。
8. 点灯中にランプが紛砕しても割れないフロントガラスのついた器具のみの使用を厳守してください。フロントガラスがついていなかったり、割れている場合はランプを点灯しないでください。

CONSTANTCOLOR ランプに関する注意

9. 電圧が一時的に低下したり電力供給が中断されたりするとランプは消え、ランプをグロー状態にしているイグナイタが働いて、冷えきっていない状態ではランプは必ずしも再点灯しないことがあります。このような場合は、10～15分のあいだ電源を完全に切ってランプを十分に冷やした後で電力を供給すると通常通りに再点灯します。あるいは、電力供給が中断した場合にイグナイタパルスがすぐに作動するのを防ぐタイムアウト機構付きの特殊イグナイタを使用してください。ランプをグロー状態のままにしておくと、ランプの性能と寿命が著しく低下します。

廃 棄

10. ランプを器具から取り外す前に、ランプが十分に冷えていることと、プラグが外されていることを確認してください。
11. ランプが少量の場合は普通のゴミと一緒に捨てることができます。但し、ランプは必ず元の容器かあるいは同様のものに入れてから捨ててください。
12. 多量のランプは必ず地元当局の規則に従って廃棄しなければなりません。

注 意

このランプ内には高圧がかかっていますので、定格寿命後も継続して使用すると紛砕する危険性があります。

破片の飛散防止の為、ランプは完全に器具の中に密閉されなければなりません
発光管充填ガスにはクリプトン85が含まれています。